

区分	☐ 新規 ☒ 再提案 (R7・8・28 第157回総会；長野市、上田市、千曲市)		
種類	☒ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☐ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他（ ）		分野 ☐ 総務文教 ☐ 社会環境 ☐ 経済 ☒ 危機管理建設
要望先	☒ 国	担当省庁	国土交通省
	☐ 県	担当部局課室	環境部水道・生活排水課
	☐ その他	名 称	
件名	水道事業広域化に対する国の補助金交付制度の見直しについて		
提案市	長野市、 <u>上田市</u> 、千曲市		
提案要旨	国の水道事業広域化に係る交付金制度は、期間を原則10年間とし令和16年度までの時限事業とされているが、今後の広域化の実現において、交付金の活用期間が10年間確保できない状況であるため、時限の延長又は撤廃を要望する。 併せて、大規模災害等における長期間の断水などに備え、市町の区域を結ぶ基幹管路のバックアップ機能を強化するための、複線化の整備等についても広域化事業に加えるなど、対象の拡充を要望する。		
提案理由	水道事業は、人口減少社会に伴う料金収入の減少や老朽化施設の更新や耐震化費用の増大など、経営環境の悪化が懸念されており、基盤強化を図る一つの方策として各地で広域化の検討、協議が進められている。 国土交通省の水道事業運営基盤強化推進事業における広域化事業の交付金制度は、時限事業であり広域化に資する事業について、その全ての期間内の実施が困難であること。また、広域化により実現できる災害時等のバックアップ機能の強化を対象にすることで、より広域連携の効果をもたせられることから提案する。		
現況及び課題等	上田長野地域においては、令和6年4月に、長野県企業局、上田市、坂城町、千曲市、長野市で構成する「上田長野地域水道事業広域化協議会」を設置し、事業統合による広域化を検討している。 事業統合による広域化の実現に向けた事業体間の調整事項が多岐にわたること、地域住民、関係団体、議会等への説明、意見聴取の期間を十分に確保する必要があること、また、複数の市町の区域に及ぶ施設整備には相当の時間と費用を要することから、時限措置の延長が必要である。また、災害時等のバックアップ機能の強化のため市町を結ぶ基幹管路複線化を、広域連携に併せて実施することが効果的であることから、財政支援の強化を要望する。		
関係法令			